

2022年度岐阜県選手権水泳競技大会  
兼 第77回国民体育大会水泳競技岐阜県予選会  
《配布資料》

一般社団法人岐阜県水泳連盟

\* (一社) 岐阜県水泳連盟新型コロナウイルス感染防止対策について(指針)を選手・関係者へも確実に周知してください。

I 時間・入場口及び控え場所・練習について

7月9日(土)・10日(日) 役員集合: 7時20分(会議室) ※競技運営委員は7時15分集合  
※両日とも 開場: 7時30分(選手・引率者・帯同競技役員のみ。  
※予め決められた3ヶ所より入場する(下記参照)  
緊急連絡先 主任会議: 8時15分(50m本部室)  
070-1327-4900 全体打合せ: 8時40分(大会議室) その後パート打合せ  
(当日のみつながり封) 競技役員入場: 9時27分 競技開始: 9時30分  
競技終了予定: 15時51分(9日) ※競技終了後プールサイドにて打合せ  
17時06分(10日) ※消毒終了後大会議室にて主任会議

(1) 入場について

I. ダイビングプール側鉄扉 II. スタンド南側出入口(③入場口) III. スタンド北側出入口(①入場口)

【両日とも】

- I コマSS土岐・サンながら・岐阜SS・ドルフィン・コパン可児  
II アクトス大垣・コパン羽島・岐阜中央SS・岐阜SC・JSS多治見・ルネサンス岐阜  
III コナミ大垣・岐阜西SC・コパン各務原・本巣SS・大垣北SS・アクトス恵那・Aqua Z  
※7時45分以降は入場口のI(ダイビングプール側鉄扉)は施錠する。以降の入退場はスタンド  
出入口①及び③のみとする。

(2) 控え場所

【両日とも】

50mプール観客席、50mピロティエ(コマSS土岐・サンながら・岐阜SS)、スタンド(裏含む)  
(別紙選手導線図参照)、25m観覧席(コパン可児・大学生)、25mロビー(ドルフィン・社会人)  
体育室(県立岐阜商高・長良高校・岐阜高校・岐阜聖徳高・関高・多治見高・多治見西高・大垣商業  
高校・岐阜北高・羽島北高)

※体育室使用団体は、必ずサンサンデッキを通り、スタンド出入口①及び③を使用すること。

- ・入場後、チェックリスト(改定版)、「競技会参加選手名簿」、「競技会参加引率者・帯同競技役員名簿」を会議室前の参加団体受付に提出してください。チェックリストは確認後、返却する。
- ・参加団体受付は、7時20分から行います。
- ・引率者は、最大3名までとなります。参加団体受付時に引率者ADカードを渡します。

(3) ウォームアップ時間 (両日ともに)

- (A): 7時40分~8時25分 公式スタート練習(1~5、7~9レーン) 8時10分~8時25分  
(B): 8時30分~9時15分 公式スタート練習(1~5、7~9レーン) 9時00分~9時15分
- ・参加団体は、競技会参加選手名簿の『up時間帯』に(A)又は(B)を記載する。
  - ・1レーンはダイビングプール側からの一方通行によるスタート専用レーン、2~6レーンは男性専用レーン、7~9レーンは女性専用レーンとする。なお、公式スタート練習も男女を分け、男子はサブトラック側プールサイドに5列で並び1~5レーンを使用し、女子は本部側プールサイドに3列で並び7~9レーンを使用して実施する。
  - ・各レーン内で待機する場合やスタート練習(公式スタート練習含む)で並ぶ場合は、少なくとも2m以上の間隔を保ち、選手同士や選手とコーチとの会話を控える。

## II 競技運営について

- 1 競技は、男女別に行い予定時間に沿って進行する。
- 2 決勝を行う場合は、補欠者2名を選出する。同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。尚、決勝レースの棄権者は、棄権1種目につき1,000円の棄権料を支払う義務を負う。予選競技における棄権の届け出は、所定の用紙に記入し当該種目競技開始1時間前までに、招集所に提出すること。
- 3 公式掲示板は、50mピロティ（招集所付近）と25m室内プールロビーに設置する。決勝進出者は電光掲示板にて発表し、通告でアナウンスする。また東洋電子システムHPから当該種目競技終了後、閲覧できる。
- 4 競技前のアッププールは、メインプールと室内プールとダイビングプールが使用できる。アップ時に、バドル類・コード類の使用を禁止する。
- 5 開閉会式は実施しない。表彰式は実施する。上位3名の選手は、着衣後に手指消毒を行い、マスクは外して実施する。上位8名に賞状を授与する。4位から8位までの賞状は所属ごとに分けておくのでお帰りの際に、必ず持ち帰ること。各種目選手権獲得者には、楯を授与する。また、男子200m背泳ぎ優勝者に糸井杯、女子200m平泳ぎ優勝者に金藤杯、男子100m自由形優勝者に小長谷杯を授与する。参加選手全員に記録証を発行する。賞状と同様に所属ごとに分けて会議室に置くので忘れないように持ち帰ること。
- 6 招集所は、50mピロティとする。当該種目の15分前から招集を行うが、招集員は声掛けをしないので自分で進行状況を見ながら待機する。招集所には、長椅子が9本あり1本につき3名着席とする。マスクを必ず着用すること。また、外したマスクを入れる袋等を各自準備する。
- 7 予選競技から選手紹介を行う。決勝競技は、所定の入場口から入場する。決勝競技終了後、各レースの優勝者には、スタンドに向けて優勝インタビューを実施する。
- 8 最終泳者がゴールした後、競技役員の誘導に従い、選手は1レーン及び9レーンから退水する。退水後、ダウン専用プール（ダイビングプール）に向かう。
- 9 競技中は、アップ専用が室内プール、ダウン専用がダイビングプールとする。
- 10 室内プールは、終日アップ専用とする。7レーンはスタート専用レーンとする。所属の選手がスタート練習を行うときは、必ず代表者若しくは引率者が監督すること。監督なしでのスタート練習は認めない。5・6レーンは女性専用レーンとする。
- 11 昼休み中のメインプールでのアップは、決勝進出者のみとする。
- 12 トレーナズベットは、25m室内プールロビーに設置し、控えとして使用する団体の邪魔にならないようにすること。※事前に申請すること。申請なしでの設置は認めない。
- 13 団体引率者には、ADカードを入場時に渡す。退場時に参加団体受付へ消毒し返却する。
- 14 アリーナ内（プールサイド）には、選手・団体引率者・競技役員が入れる。
- 15 自身の競技が終了したら、速やかに退場する。
- 16 競技終了後、役員全員で消毒作業を行う。

## III 競技について

- 1 （公財）日本水泳連盟競泳競技規則により行う。  
\* 競技中に発生した事柄に関する抗議については、発生後30分以内にその団体代表者が所定の抗議書に必要事項を記入の上、抗議料10,000円を添えて大会本部「審判長」へ提出する（上訴審判団は設置しない）。
- 2 招集については、競技運営6)のとおりとする。招集に遅れた場合は、棄権とみなす。
- 3 ゴールタッチについては、全自動計時装置を使用する。ゴールタッチが正確でない（ライトタッチ）と不利になる。タッチ板の有効面に正確にタッチする。
- 4 スタートについて、バックプレート及びバックストロークレッジの調整は選手自身が行うことと

- する。バックストロークレッジを使用しない場合は、選手自身が折返し監察員に申し出ること。
- 5 公式スタート練習は、各アップ時間のうち 15 分間実施する。

#### IV 選手控え及び更衣室について

- 1 控えとなるスタンド観客席の利用について、1列5名までとする。余裕がある場合はなるべく間隔を空けて座る。原則マスクを着用とし、マスクを外す場合は会話を控える。また、マスク着用時も大きな声は出さないようにする（声による応援は禁止）。出されたゴミは、必ず持ち帰る。スタンド裏は、スタンド最上段に位置する団体を指定する。なお、スタンドでの更衣は禁止する。
- 2 会場に入る際には、各団体指定した場所から入場する。係員の指示のもと、手指消毒を必ず実施する。
- 3 男女更衣室への進入経路は、プール側だけとする。室内入り口側廊下からの入退場はできない。
- 4 更衣室のロッカーは、使用禁止とする。
- 5 更衣室における同時時間帯での上限人数は、最大 24 名となっている。素早く更衣できるよう心掛ける。また、更衣中は、必ずマスク着用で行う。
- 6 ウォームアップを開始する前は、必ずシャワーを浴びるようにする。

#### V その他

- 1 選手の荷物・貴重品の管理は、各団体で責任をもって行うこと。盗難や破損等の事故に関しては一切の責任を負わない。
- 2 控え場所でのトラブルに関しては、団体引率者で処理を行う。
- 3 大会時の水着は、公認大会ですので（公財）日本水泳連盟の定めに従ったものを着用する。FINAマークが剥がれた水着は、水着番号を控えて招集員に申し出る。また、水着・身体へのテーピングと水着の重ね着は、禁止とする。
- 4 本大会開催に関わる全ての施設（プール・駐車場・トイレ等）利用については、マナーと常識をもって利用するよう、出場選手及び関係者へ周知徹底を行う。特に建物や備品を破損しないように注意する。万一破損等の連絡があった場合には、大会本部において対応を協議の上、関係所属団体に連絡し責任を負っていただく場合がある。
- 5 メモリアルセンター施設内は、禁煙となっている。
- 6 看護師は、本部室にて常駐している。大会期間中の事故に対しては、当連盟で応急処置を行う。処置後は必ず、病院で受診するようにする。
- 7 退場時は、控え場所を清掃の上、忘れ物が無いように引率者が点検してから帰る。
- 8 大会後の忘れ物の問い合わせは、団体の代表者を通じて連盟事務所へ行う。プール施設に問合せをしない。
- 9 不審者を見かけた際は、大会本部に連絡する。
- 10 一般の入場及び撮影許可証の発行は、別紙「県選手権大会における観客動員について」の通りとする。入場及び撮影を希望される方は、記載内容を熟読の上、当日所定の手続きを行うこと。
- 11 動画配信は行わない。